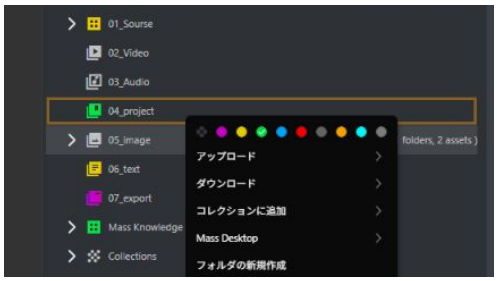


カラーラベルとアイコンによる直感的アセット整理術

Mass
on the cloud platform

ファイル名だけに頼るアセット管理は、命名ミスや「どれが最新か」という混乱の原因になります。そこで、状態や用途を直感的に識別できる「カラーラベル」と「アイコン」が役立ちます。画面を開いた瞬間に伝わる視覚的な合図により、チーム内で制作ステータスをひと目で共有できます。

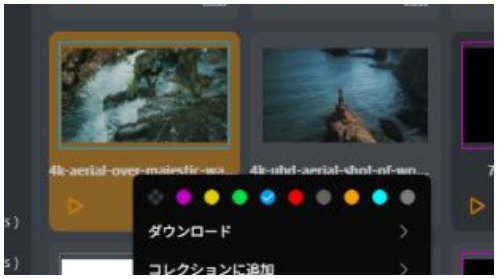
ライブラリのカラーラベル変更



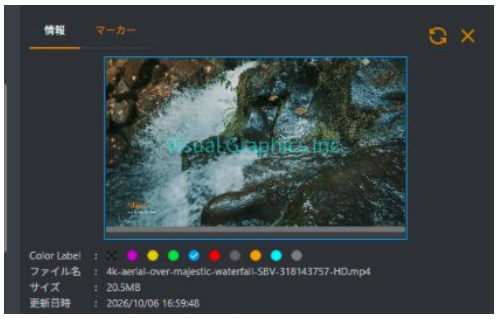
リストビュー



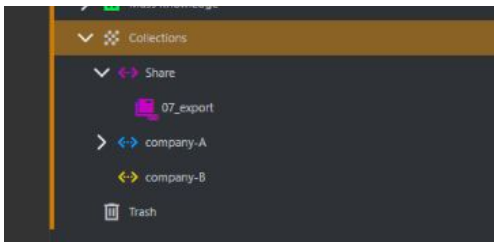
タイルビュー



情報パネル



コレクション



カラーラベル活用ガイド：10色のラベルで情報を分類

カラーラベルは、アセットやフォルダに「現在の状態」や「役割」を付与する付箋のような機能です。
Massでは、以下の10色を使い分けることができます。

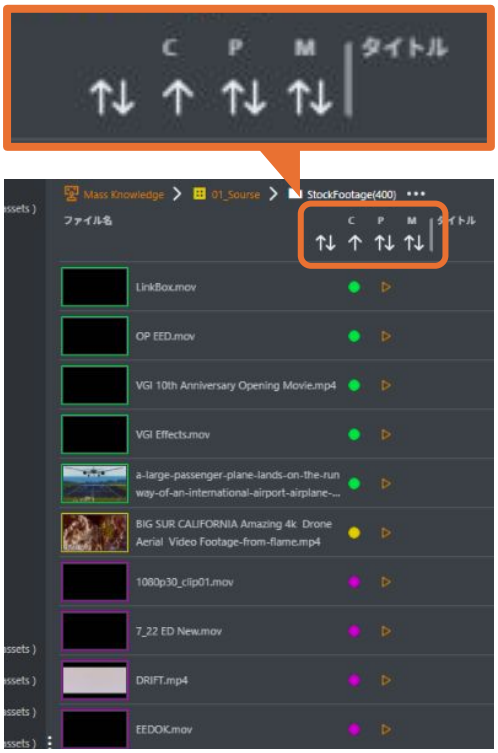
色	名称	利用シーン（例）
●	None	未分類・デフォルト状態
●	Please review	制作完了・チェック待ち（レビュー依頼中）
●	On hold	保留中・作業中断（素材待ち、仕様確認中）
●	In-progress	作業中・編集中（現在進行中のタスク）
●	Approved	承認済み・完成（最終納品データ、OKテイク）
●	Reject	修正指示あり・NG（リテイク対象）
●	Inactive	非アクティブ・未使用（旧Ver、予備素材）
●	Orange	重要素材・ハイライト（特に目立たせたいアイテム）
●	Cyan	外部共有用（クライアント公開用の識別など）
●	Gray	参照専用・サブ素材（BGMや効果音、背景素材など）

【設定手順】

ライブラリ、フォルダ、アセット、コレクション、および各リンクに対して、以下の手順で設定します。

1. 対象のアイテムを右クリックします。
2. 展開されたサブメニューから、設定したい色をクリックします。
3. 選択された色には「✓」マークが表示され即座に画面へ反映されます。

カラーラベルのソート



適用対象とUI上の表示位置

カラーラベルを設定すると、以下の箇所に色が反映されます。

- **タイルビュー**：サムネイルの外枠に
  カラーラインが表示されます。
- **リストビュー**：サムネイルの外枠や
  「C」カラムに設定した色が表示されます。
- **情報パネル**：ミニプレイヤーやサムネイルの外枠に
  カラーラインが表示されます。

※元のライブラリやフォルダ、コレクションのカラーラベルを変更すると、それらを元に作成されたリンク（ライブラリ・フォルダ・アセットリンク、コレクションリンク）に対してカラー情報が自動的に継承・同期されます。

【「リストビュー」でのソート活用 】
大量のアセットを管理する際は、リストビューの「C」カラムヘッダーをクリックしてください。色（ステータス）ごとにアセットを並び替えることができるため、「要確認（紫）」のアセットだけを抽出して一気に見る、といった効率的な運用が可能です。

ワークスペースアイコン



ライブラリアイコン



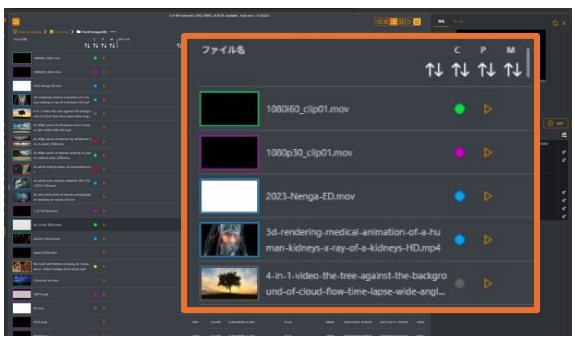
アイコン変更ガイド：直感的なビジュアル分類

ワークスペースやライブラリのアイコンをデフォルトから変更することで、プロジェクト構造を直感的に把握できます。

【アイコンカスタマイズ手順】

- **ワークスペース**
  1.ツリービューの「設定」→「ワークスペース管理」
  各ワークスペース名の左側にあるアイコンをクリック。
  2.表示されるアイコン一覧の中から、用途に合った
  新しいアイコンを選択します。
- **ライブラリ**
  1.ツリービューからアイコンを変更したい
  ライブラリを右クリック。
  2.サブメニューから「ライブラリアイコンの変更」を選択。
  3.表示されるアイコン一覧の中から、用途に合った
  新しいアイコンを選択します。

まとめ



「カラーラベル機能」と「アイコン変更機能」を組み合わせることで、複雑になりがちな映像制作プロジェクトの階層構造と進行ステータスを、シンプルかつ直感的に整理できます。
「画面を見れば、誰でも今の状況がわかる」という環境は、不必要な確認作業を削減します。ストレスのない円滑な制作コミュニケーションとプロジェクトの効率的な進行にお役立てください。

Copyright © 2022–2026 Visual Graphics, Inc.
Best Solution with Technology
Mass® is a registered trademark of Visual Graphics, Inc. All rights reserved.